



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎0299-55-0114

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族の皆さんを、医療・保険・介護および福祉など、さまざまな方面から総合的に支援します。

高齢者虐待について

高齢者が住み慣れた環境の中で、安全に安心して暮らしていくためには、在宅での介護はとて大切なこと。

しかし、介護をする家族の負担は考える以上に大きなものです。

「家族だからこそきちんとしなければ」という責任感や介護の疲れなどから虐待が始まってしまうケースも少なくありません。深刻化する高齢者の虐待を未然に防ぐためにも、一人で介護を抱え込まないこと、そして周りの人が介護者の負担を知り、温かい言葉をかけたり、具体的に手を差し伸べてあげたりすることが大切です。

【高齢者虐待には5つの種類があります】

身体的虐待

高齢者に対して暴力行為を働いたり、威嚇したりするもの

【具体例】殴る・蹴る・叩く等の暴行、中からカギをかけて家の中に入れず、外からカギをかけて閉じ込める、無理やり食事を口に入れる、本人が嫌がっている状態で意図的にベッドや車いすに拘束する

ネグレクト（介護・世話の放棄・放任）

日常生活を送る上で必要な介護や支援を怠り、高齢者の生活環境を悪化させるほか、心身状態にも支障をきたすような行為を働くこと

【具体例】空腹・脱水・栄養失調の状態での放置、入浴や排泄の世話をせず、不衛生な環境で生活させる

心理的虐待

言葉の暴力や威圧的な態度、無視、嫌がらせなどによって精神的、情緒的に苦痛を与える行為のこと

【具体例】罵声を浴びせる、排泄の失敗などをあざ笑う・その失敗を人前で話す、無視をする、子ども扱いをする

経済的虐待

本人の合意がないまま財産や金銭を使用し、本人の希望する金銭の使用を理由なく制限すること

【具体例】年金や預貯金を勝手に使う・取り上げる、金銭を渡さない・使わせない

性的虐待

本人との間で合意のないあらゆる形態の性的な行為またはその強要

【具体例】わいせつな行為をする・させる、排泄の失敗の罰として下半身を裸にして放置する

悩みを抱えこまないで、まず相談

高齢者の虐待は、社会的なサービスを利用して養護者の負担を軽くすることや、認知症の高齢者の対応について専門家のアドバイスを聞くことで、防いだり、状態を改善したりできることがあります。悩みがあったら地域包括支援センターまでご相談ください。



行方の魅力発信広報番組「なめトーク」



IBS 茨城放送 (i-FM) (水戸局 94.6MHz、守谷・日立局 88.1MHz、水戸局 1197kHz、土浦・県西中継局 1458kHz) で、毎月第2・第4金曜日の午前10時35分から5分間放送しています (「HAPPY パンチ」の番組内)。

行方市民向けの募集・お知らせ情報や、行方市の観光・イベント情報など旬の情報をお知らせします！

エフエムかしまの放送エリアは 鹿行地域でお聴きいただけます



ひろどきナルナの番組内「鹿行ナビ」、毎月第2火曜日の午前11時40分から10分間、行方市の魅力を生中継でお届けします。ぜひ聴いてください。

■放送エリア

鹿行地域 (鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市)

■周波数 76.7MHz

※本市は、茨城放送およびエフエムかしまと、それぞれ「災害協定」を締結しています。地震や風水害などの大規模災害が発生した際には、放送エリア内において本市の情報をお知らせします。